



冬の流行洋品御案内  
 新柄シヨール豊富陳列  
 ソフト帽とネクタイ多数取揃  
 優良毛布とハンカチ豊富  
 毛織新型子供服とケーブメント

冬にヤルツ  
 〇四一電 四平

### 平局の賀状引受け 第一日一割二分増

平郵便局では昨日から年賀賀状の特別取扱ひを開始した。取扱ひ左記の如く合計卅五万七千三百八十八封外に一月五日迄の引受け七千二百廿七通で昨年の六千四百八十八通より一割二分を増加し第一日の模様では本年この順の増加を見るものと豫想され各局員大奮を以て戦線に奮闘中である。へで到着に於ては今廿一日朝早くも四千百通を回送され来る廿五日から取扱はれる年賀電報は最初の試みである昨年發信一七〇通着信二五〇通を見たが之れまた増加を見込まれてゐる、尚ほ前年の賀状

### 歳末歳首十五日間 上野仙台間の臨時

上りは平驛發午前二時二〇分  
 下りは午前二時五〇分  
 鐵道常磐線に於ける歳末歳首同驛午前四時二十九分發の定に亘る臨時列車は例年の如く来る二十五日から明年一月十日まで上野仙台間に上下運轉の管であるが  
 平驛發車は下り午前二時五〇分(仙台) 午前六時七分(分) 午前六時十五分(上野) 午前六時十五分(上野) 午前六時十五分(上野) 午前六時十五分(上野)

### 競獵會

平獵友會の競獵會  
 平獵友會では廿二日任意

### 乾燥調製共に良く 磐城米の公價上る

全國標準の茨城米より二錢高  
 會津米に比し七十五錢高  
 石城、双葉、相馬の三郡を主産地とする今年度産の磐城米の公定價は最高四等建値一石に付三十二圓二錢(一俵四十二圓八錢) 最低二十三圓八錢(一俵三十三圓九錢)に決定したが右の公定價は本縣産米に比して右等米は十錢高く會津米に比して七錢高く、相馬米に比して五錢高く、茨城米に比して二錢高くなる。尚ほ一層産米改良に努力す

### 平驛ガソカーの 運轉開始を準備

平驛を中心として湯本、久の濱間、着線に決定した平驛越東線及び磐城東線小川驛間を運轉するガソリンカーは明年三月中に實施の管であるが同發

派出婦を御利用  
 身元確かで品行方正ですから  
 何をお任せしてもご安心です  
 平町字田町十八番地(西村屋横町)  
**日下家政婦會**  
 會長 日下すい子

百萬の富より健康  
 此新療法で病弱を御試しなさい  
**治療所**  
 日中は 城山藥園(電話一〇九)  
 日後は 二丁目自宅(電話四七〇)

| 月日        | 最高度  |      | 最低度  |      |
|-----------|------|------|------|------|
|           | 攝氏   | 華氏   | 攝氏   | 華氏   |
| 本年 1月 1日  | 11.4 | 52.5 | -1.1 | 29.8 |
| 本年 1月 2日  | 12.4 | 54.3 | -1.0 | 29.8 |
| 本年 1月 3日  | 11.2 | 52.2 | -1.0 | 29.8 |
| 本年 1月 4日  | 11.2 | 52.2 | -1.0 | 29.8 |
| 本年 1月 5日  | 11.2 | 52.2 | -1.0 | 29.8 |
| 本年 1月 6日  | 11.2 | 52.2 | -1.0 | 29.8 |
| 本年 1月 7日  | 11.2 | 52.2 | -1.0 | 29.8 |
| 本年 1月 8日  | 11.2 | 52.2 | -1.0 | 29.8 |
| 本年 1月 9日  | 11.2 | 52.2 | -1.0 | 29.8 |
| 本年 1月 10日 | 11.2 | 52.2 | -1.0 | 29.8 |

### 藤原川上流の 磐崎村白鳥の大堰

當分改修の見込みなし  
 下岸欠壞の復舊陳情  
 石城郡磐崎村の白鳥地藤原川の上流に設置する大堰直下の護岸が去る十月廿七日の豪雨に於て欠壞し明年の苗代期に差支ひる爲め今二十一日午前九時大和町村長外區長及び灌漑關係部代表者平土木監督所に出頭復舊方を陳情したが右護岸の修理は三、四百圓の工費に過ぎざるも堰の改修を完全に行ふ必要があり部民は縣耕地課に次第を陳べつゝあるも同課に於ては本川の改修を完成せざる以上進行を不可能とし而して河川改修は四十五萬圓を豫算された國道下流の本年度工事を以て打ち切られる事情上同堰堤の改修に見込みなきを歎じられてゐるが國道上流の改修には尙ほ七、八萬圓を要するものゝ如く近々小林土木所長の實地踏査ある筈であるが堰の改修が同村出身の博士は同氏を以

### 内郷村最初の 醫學博士

石城郡内郷村島田醫院の島田田信勝(三)氏は豫て提出中の主論文「關節腔門脈氣法の診斷及び治療的價值」に八篇の参考論文を添えたものが通過し本月九日附を以て文部省より醫學博士の學位を授けたが同村出身の博士は同氏を以

### 年末首の通信に 郵便局側の希望

四、年賀電報に就て  
 十二月二十五日から翌年一月六日迄一般電報取扱局所で取扱致します本年よりは取扱區域の擴張、

### 東郷元帥記念事 業資金寄付

七年會の一八八から一〇四平發電より九七人で七回三五圓(町田方面)の五五四人を以て四百七十七圓九二二五(一人平均六錢強)を得たが同額十一月末日現在人員に對して四割七分の寄附者に當り尙

### 御會葬御禮

昭和十年十二月二十一日  
 大谷久藏  
 外親戚一同藏

### 行旅病人に 布團寄贈

平町に救護收容中の行旅病人の哀れな境況は本紙會報の如くであるが今回同町四丁目鶴居洋品店主猪狩庄平氏から右に對し布團三枚を寄贈された



簡単料理 (六)

故になるべく庖丁を用えず  
詰り液も淡くする、ゆでる時  
間は葉ならば五分間位、根部  
ならば十分間乃至三分、葉  
ならば百八十度の温湯で三分  
間位ですぐ水浸しにする、詰  
め液は水一升に鹽十五分位で  
菌の繁殖を防ぐには拘録酸一  
、〇%位を加えて酸度を與へ  
る、詰め方は水浸しの終つた  
ものを成るべく緊密に容器に  
詰め、殺菌液を八分目位  
注入し加熱殺菌する、  
(二)味付けは蔬菜雑液、之  
れは湯通し、アク抜き、切断後  
味を付ける、例へば煮物、煎煮  
ウマ煮、煮込み、煮出し、甘露  
煮の如く料理する、その他焼  
物、揚げ物にも調理する、之  
れ等が冷却せぬ間に容器に詰  
め、汁を要するものは汁を注  
ぎ蓋付密封殺菌する、  
蔬菜を湯通し、アク抜く時  
間は原料で異なるが硬い物は  
適度の軟度をもつまでゆでる  
従つて幾分褪色するが故に色  
着けとして水一升に約一瓦の  
硫酸鐵またはミョウバンを加  
へるか或は食用色素の溶液で  
ゆでるのである、  
三、魚類その他の詰め方、  
原料詰りとして水詰りめであ  
れども普通は味付け詰りである  
而して大休野菜味付け詰りと同様  
である、そして大和煮ならば  
醬油一升、砂糖七十分、味淋  
一合の割合を可とし、佃煮な  
らば砂糖を百五十分位にする  
魚類、肉類には色々の調理法  
があるが何れも詰り方は植物

も同様であるが漬物自身が防  
腐性に富むが故に殺菌は厳密  
でなくともよい、

油問屋 關内油店  
支店 支那山市曙前通  
電話長三二八  
支店 茨城縣本郷前  
電話長平湯七三  
油槽出張所  
平町四丁目  
郵便局前

モビール油  
日本株式会社  
石油株式会社

特約販賣

電話長 16

正確 体温計  
寒暖計 (各種)  
計量器指定販賣  
平町五丁目角  
山野邊藥局

一般印刷物も  
御引受致します  
新しいわき新聞社  
印刷部

冬の流行洋品御案内  
新柄シヨール豊富陳列  
ソフト帽とネクタイ多数取揃  
優良毛布とパンヤ枕豊富  
毛織新型子供服とケーブマント

にヤルツ  
〇四一電 四平

内科、小兒科  
大森醫院  
醫學士 大森 勇  
平町南町 電話二五八番

食事、喫茶、酒場を兼ねた  
冬のサロンの  
暖房設備が出来ました  
暖かいミルク(牛乳) 十錢  
御飲物リボン紅茶 十五錢  
お菓子 十五錢

御家庭の延長として  
是非御利用下さいませ

債券 公債 兩替 金融  
多田井質店  
平町大工町 電話五九一番

便利で 経済な 日下家政婦會の  
派出婦を御利用下さいませ  
身元確かて品行方正ですから  
何をお任せしても安心です

平町字田町十八番地(西村屋横町)  
日下家政婦會  
會長 日下すい子  
電話(呼)一八九番

石炭 炭  
コークス 炭  
豆炭  
平町郵便局通り  
水野石炭店  
電話二九九番

平助成會の 同情金  
俵十一圓五錢

平町南町 電話三〇七  
平看護婦會  
會長 清野キヨ

御手不足の御家庭輕  
い御病人の付添妊婦  
産婦の御家庭

開院 五十嵐産科醫院  
醫學博士 五十嵐雄二  
入院需應 平町新川町一七  
電話三七〇番

農村の更生振興に  
天然加里肥  
最も適應する作物!  
蔬菜 馬鈴薯 里芋 しやうが 類  
瓜果類では トマト 茄子の如き比較的病害に強い  
作物に施用すれば抵抗力を與へ落果を防ぎます  
天然加里肥は酸性でないから  
如何に施用しても土壌を感變する虞は絕對にあり  
ません

一俵 廿五錢  
製造販賣 金成國雅  
平町鎌田 電話六八八番

耳鼻咽喉科専門  
醫學士 鈴木 正男  
平町田町(電話五八番)藤田女學校前  
入院需應 鈴木醫院

貨物自動車の御用命  
に應じます

平町南町 電話五二三番  
高久病院  
院長 醫學士 高久 忠

酒井馨女教諭退  
職して東京へ  
跳飛ばす  
自轉車御車傷

良品廉價  
高久病院

平町南町 電話三〇七  
平看護婦會  
會長 清野キヨ